

備前市事務事業評価表

事務事業名	三国出張所管理運営事業		コード	担当課係	吉永総合支所 総務課 三国出張所
			06-01-12-06	担当者	原田尚美
事業実施期間	昭和59年度～		電話	85-0005	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	健全で自立したまちづくり			
	中項目	簡素で効率的な行政運営			
	小項目	その他事務管理			
	施策	財産管理			

事業について	
目的	合併後の出先機関としての機能維持
対象 (誰のために)	三国地区民（約300名）外
内容	住民票・税証明などの窓口業務と総合支所・本庁と住民との連携業務と改修工事及び簡易郵便局業務

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
諸証明発行業務	108	件		
簡易局業務	1,492	件		
改修工事費	10,983	千円		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	12,885	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	10,150	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	23,035	市債		合計	0	市債	

必要人員	1.75	人		
結果指標名	改修工事			
結果指標量	10,983			
単位	千円			
対前年比	—			
事業費	19,276,000	円	0.00%	
単位当たりコスト①	19,276,000	円		

結果指標名	簡易局業務			
結果指標量	1,492			
単位	件			
対前年比	—			
事業費	3,759,000	円	0.00%	
単位当たりコスト②	2,519	円		

事業の成果			
成果指標名	利用者対応時間	式又は説明	短縮
成果指標量	17年度 3～5分		
対前年比	—	#VALUE!	
到達目標値	3～5分	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 備前市三国出張所設置条例
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	この地域は高齢者がほとんどで、取扱件数が減少しているは自然減が考えられるが、高齢者のためにも必要である。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	—	結果指標量②	2,000
目標値	成果指標量	3～5分	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	市及び職員等の利用拡大	2～3年後	業務数量の増加による手数料の増加

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

交通手段の不便な地域で、高齢者が多数であり、利用数は減少しているが、地域住民にとって必要な事業である。

コスト削減は必要であるが、他に有効な手段がない。簡易郵便局業務を増加することにより手数料収入が増加する。

地域住民のため、引続き事業を継続する必要がある。改修工事については、屋根改修工事・外壁塗装・内装改修工事で、災害時の避難場所としての整備が図られた。